

# CASBEE® 広島

(2010年ver.1)

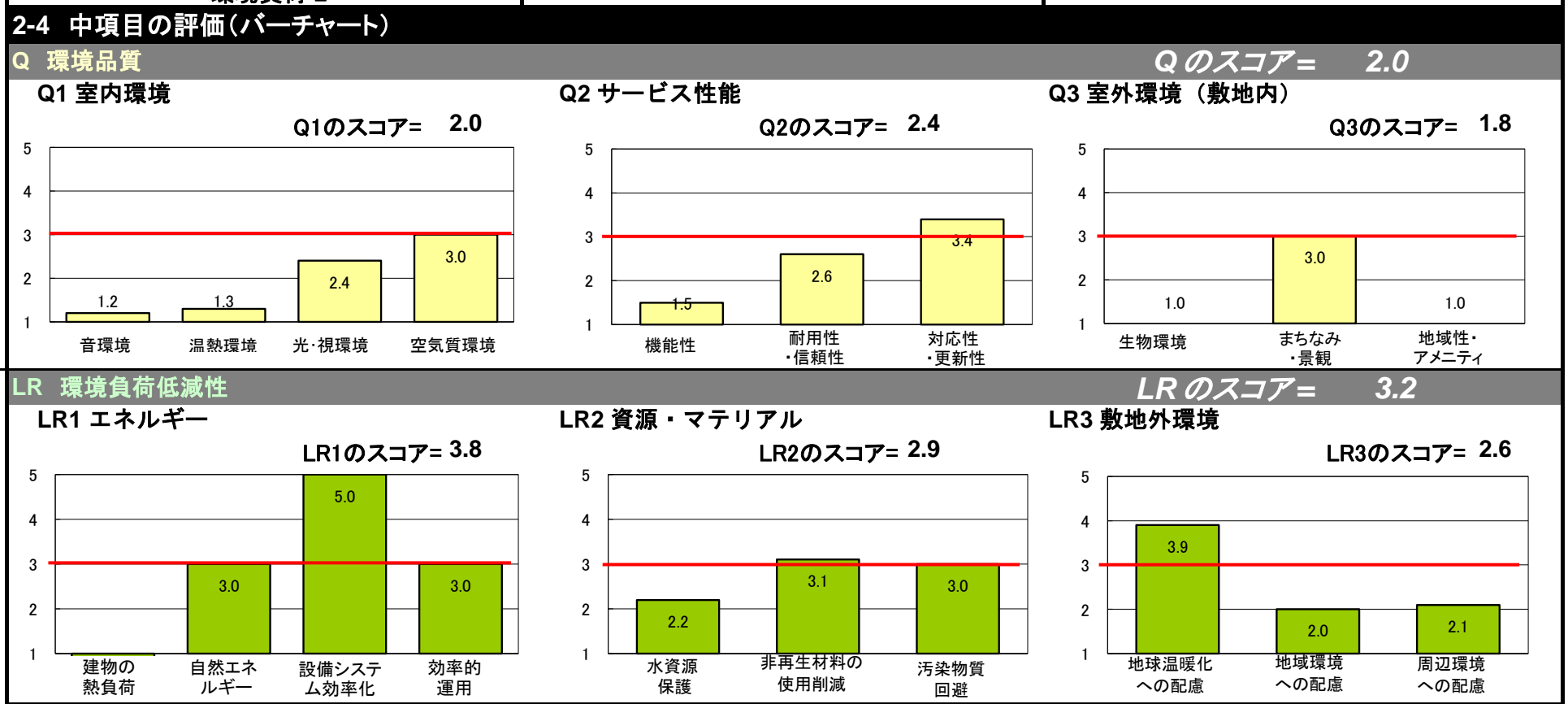
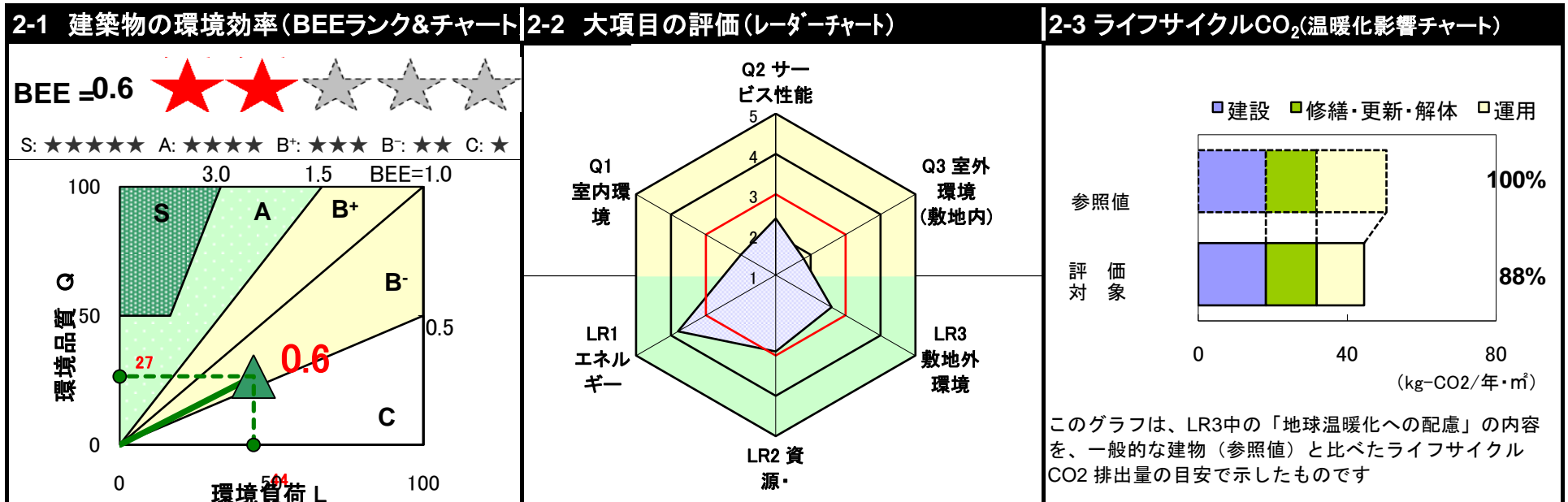
## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb\_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	セブンリバー本社	階数	地上2F
建設地	広島市安佐南区伴西3丁目5-1	構造	S造
用途地域	工業地域	平均居住人員	12人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	2,000時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2012年5月 予定	評価の実施日	2011年9月26日
敷地面積	7,032 m <sup>2</sup>	作成者	桐山晋一
建築面積	2,127 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	2,031 m <sup>2</sup>	確認者	

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください



### 3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.0

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.5	スコア = 1.1	スコア = 3.0
<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> 屋根に断熱材を使い熱負荷を抑える。/ 積極的に開口を設け、外光及び換気などに利用する。/ 高効率器具の選定を行い負荷を抑える / 自然光と照明器具の併用。中間期の外気取り入れ / リサイクル材の積極利用を行う。/ C <sub>o</sub> 2排出の少ない機器の設置	<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> 周囲に緑地を設ける / 駐車台数を社員分+来客用を設定し敷地内で駐車する。	<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> 外壁材に耐候性のある材料を採用している。/ 天井材の設置を少なくし、配管を露出させてメンテナンス性を高めている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される